

脳神経内科



脳神経内科の紹介

当科は、1999年4月の老年科としての設置と同時に神経内科部門も担当し、現在は**脳神経内科の診療・教育・研究**が主業務です。また、認知症・高血圧・動脈硬化症などの老年科の診療・教育・研究も行っており、愛媛大学病院抗加齢・予防医療センターを担当しています。

プログラムの目的と特徴

当科は本学内科学教室の一つとして、まず内科専門医を育成し、さらに subspecialty として**脳神経内科の専門医**の連動研修プログラムを用意しています。また、老年科専門医、認知症専門医などの取得も可能です。

【脳神経内科】

日本神経学会は、2018年から診療科名を従来の「神経内科」から「脳神経内科」へ変更しました。脳神経内科は、脳卒中・脳炎などの救急、多発性硬化症・視神経脊髄炎などの自己免疫疾患、筋萎縮性側索硬化症・パーキンソン病・脊髄小脳変性症などの変性疾患、認知症・てんかん・頭痛などのコモンな疾患、筋ジストロフィー症などの筋疾患まで、多様な疾患群を対象としています。大学病院の入院患者は自己免疫・変性疾患などの神経難病が中心で、愛媛大学病院は愛媛県難病ネットワークの拠点施設でもあります。また、精神科や脳神経外科と連携して認知症や脳卒中の診療にも力を入れています。特に、多発性硬化症・視神経脊髄炎などの中枢神経免疫疾患に関しては、中・四国の広域から紹介患者が受診され、近年次々に開発されている新しい免疫分子標的薬などの特殊治療を行なっています。



【老年科】

老年科としては、高齢者に多い認知症、動脈硬化症、高血圧、骨粗鬆症、虚弱(フレイル)などを対象としています。特に動脈硬化症など血管系の老化やアンチエイジングの研究や実践を行っている抗加齢・予防医療センターは愛媛大学病院の特長の一つです。

経験目標

- 多様な神経疾患を中心とする入院患者を担当し、病歴聴取、神経学的診察、生理学的検査から診断を確定し、適切な治療やケアの導入を経験する。
- 神経学的診察技法を習得し、臨床所見の論理的分析により正確な診断ができる。
- 筋電図、末梢神経伝導検査、髄液検査、血管エコー検査などの手技を習得する。
- 難病センターや認知症疾患医療センターと連携し多職種連携・療養環境調整などを経験する。
- 内科学会、神経学会や老年医学会の地方会などで症例発表を行う。
- 症例報告を論文としてまとめる。

指導医や指導体制

教授:大八木保政:内科認定医、**神経内科専門医**・指導医、認知症専門医

教授(抗加齢医学講座):伊賀瀬道也:内科認定医、老年科専門医・指導医、循環器専門医

教授(難病・高齢医療学講座):越智博文:内科認定医、**神経内科専門医**・指導医

准教授:越智雅之:総合内科専門医、**神経内科専門医**・指導医、老年科専門医・指導医

講師:三浦史郎:総合内科専門医、**神経内科専門医**・指導医

特任講師:岡田陽子:総合内科専門医、**神経内科専門医**・指導医、脳卒中専門医

助教:松本清香:内科認定医、**神経内科専門医**

助教:武井聡子:内科認定医、**神経内科専門医**

助教:藤下幸穂:内科専門医、**神経内科専門医**

研修に関する行事

火 14:30～病棟・学生回診およびカンファレンス

金 15:00～病棟・全体回診およびカンファレンス

末梢神経伝導検査、筋電図、磁気刺激運動誘発電位、頸動脈エコー、経食道エコー、神経・筋・下肢静脈エコー、腰椎穿刺、筋生検などは随時施行

専門研修修了後について

現在の専門医制度では、まず内科各領域の症例経験を積みながら、3年後に「**内科専門医**」を取得します。3年間のうち1～2年間は外部の関連病院で研修します。当科は日本神経学会指導医が勤務する総合病院や地域の病院と連携しており、それぞれに特色があります。「**神経内科専門医**」は連動研修型のサブスペシャリティであり、内科専門医取得の翌年に受験可能です。さらに、希望に応じて、「**老年科専門医**」、「**認知症専門医**」、「**脳卒中専門医**」などの取得も可能です。

専門研修と並行して、大学院進学や基礎的・臨床的研究を経験します。それぞれ希望のキャリアプランを相談して、大学勤務、病院勤務、開業などを支援します。当科関連の主な勤務先は下記の通りです。

連携病院との連携について

常勤施設(日本神経学会認定の教育・准教育・教育関連施設[神経学会ホームページ参照]):

愛媛県立中央病院、松山赤十字病院、NHO 愛媛医療センター、おおぞら病院、HITO 病院、県立今治病院の各脳神経内科

難病・高齢医療学寄附講座のサテライトセンター:十全総合病院

非常勤施設:松山市民病院、愛媛労災病院、県立新居浜病院、済生会今治病院、放射線第一病院、

村上記念病院、光生病院、鷹の子病院、松山リハビリテーション病院、北条病院、

伊予病院、市立八幡浜総合病院、市立宇和島病院、津島病院など

専門研修の問い合わせ先

愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経内科・老年医学講座

TEL: 089-960-5851 FAX: 089-960-5852

大八木保政: ohyagiy@m.chime-u.ac.jp

ホームページ: <http://www.m.chime-u.ac.jp/school/geriatric/>